

# ベッドサイドの 臨床薬理学

～ワークショップ2025 (Web開催)～

本年度12回目になる日本臨床薬理学会主催症例検討ワークショップを以下のとおりWebにて開催します。“日常診療における薬物治療“についてケーススタディを中心に学ぶワークショップです。本年も昨年同様Webでの開催となります。今回は、「症例から考えるポリファーマシーと減薬のすすめ！」をテーマとして、グループ討論も織り交ぜ実りある会になるよう準備しています。ぜひ奮ってご参加ください。

参加費  
1,000円

日時:2025年 5月31日(土)  
13時00分開始 16時00分終了予定  
場所: Web開催  
定員:50名

オーガナイザー 原田和博(笠岡第一病院内科)  
西尾信一郎(中東遠総合医療センター総合内科)

13:00～13:05

◆開会挨拶およびワークショップの説明 志賀 剛(慈恵医大臨床薬理学)

13:05～14:15

◆症例1 「ポリファーマシー症例1:鼻血と骨折inグループホーム」  
プレゼンター パル薬局菅生店 三谷 徳昭

14:15～14:40

◆講演「実臨床におけるポリファーマシー対策:適正処方を臨床薬理学視点で考える」  
笠岡第一病院 内科 原田 和博

14:50～16:00

◆症例2 「ポリファーマシー症例2:とどまることを知らない増量のなかで」  
プレゼンター 南天薬局 藤原 将平

16:00

◆閉会挨拶

《お申込み方法》

日本臨床薬理学会ホームページ(<https://www.jscpt.jp/seminar>)をご確認ください、  
右記QRコードよりお申込みください。

※日本臨床薬理学会臨床薬理専門医・認定薬剤師・認定CRC研修単位10点が付与  
されます。

《お問い合わせ》

日本臨床薬理学会事務局  
E-mail [clinphar@jscpt.jp](mailto:clinphar@jscpt.jp)

参加申込フォーム

